

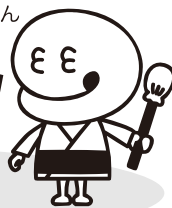
特別号

令和2年8月発行

西暦 2020
仏暦 2563
祖暦 798
皇暦 2680

木魚のぼっくん

はひふへ



ほんこうじ

本光寺

本光寺 検索 <https://www.honkouji.com>

日蓮宗法華道場 光胤山 本光寺 〒272-0805 千葉県市川市大野町 3-1695-1 / TEL 047-337-8324



もっと聞かせて
はひふへ
本光寺

～コロナに負けるな～ 特別号

こんにちは。本光寺 35 世住職の尾藤宏明です。

普段の年なら「はひふへ本光寺」はお盆等の話題になるのですが、今年は新型コロナウイルスの影響が日本のみならず、全世界に蔓延しております。

今回はコロナに負けないよう「はひふへ本光寺」特別号として、本光寺のコロナウイルス対策等の特集させていただきます。

新型コロナウイルスに打ち勝ち、平穏な日々が一日でも早く来るように、日々祈っております。

合掌

◆新型コロナウイルス感染防止「本光寺防疫作法」◆

□マスク着用をしていない方は本光寺への入山をお断りさせていただきます。

□駐車場を含むすべてのエリアにおいて、全員マスク着用をお願いします。

□発熱等の風邪症状が見られるときは、ご参詣をお控えください。

(1) お墓参り・自由参拝

- ・境内では、社会的距離2mを保持してください。
- ・参拝時間は最小限にしてください。

(2) お守り通販

- ・授与品の梱包は、寺務員がアルコール消毒、マスクと手袋をして梱包しています。
- ・寺務員は、出勤前に検温して体調管理をしています。

(3) お守り授与所・寺務所受付

- ・マスク着用をしていない参詣者は、対応をご遠慮させていただきます。
- ・悩み相談は、最長30分間までとさせていただきます。

(4) 供養・祈祷

- ・玄関では、手指のアルコール消毒をしていただきます。
- ・本堂では、社会的距離2mを保持してお座りいただきます。
- ・本堂では、室温27度以下は、換気しながら、儀式を行います。
- ・本堂では、室温28度以上は、エアコン+1時間に5分の換気をしながら、儀式を行います。

(5) 葬儀

- ・葬儀では、追跡調査を目的とした、弔問客の名簿作成にご協力いただきます。

(6) 無参拝者法要

- あらゆる供養（法事含む）・祈祷でお受けいたします。お困りの方はお気軽にご相談ください。

(7) 中止

- ・7月12日(日)「永代供養合同供養大祭」

(8) 御焼香参拝

- ・8月18日(火)「夏の大祭 盂蘭盆施餓鬼大法要」

事前に住職が法要を営みます。

皆様方には、受付後、御焼香参拝していただき、授与品(先祖代々の卒塔婆)を受け取ってお帰りいただきます。

〈感染防止対策の様子〉



防疫管理者 本光寺住職

◎住職に突撃インタビュー◎



まだまだ、続けます



今回の「住職に突撃インタビュー」について

今回のインタビューは、通常は本光寺さんにご訪問させて頂き、ご住職にインタビューをさせて頂くのですが、時節柄、電話でのインタビューにて編集をさせて頂きました。内容も、コロナに関しての本光寺の在り方、考え方を中心にさせて頂きました。通常のインタビューができるように、記者も一日も早い終息を願っております。

住職（以下：住）今回、「新型コロナウイルス」の影響が、様々なところで出ています。まず、このコロナでお亡くなりになった方に、心よりお悔やみ申し上げます。また、今なお療養なされている方の一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。

医療従事者の方々の献身なご対応に対して、本光寺を代表して感謝の意を表します。

ありがとうございます。

記者(以下：記)いつもの「住職に聞く」のパターンと違う始まり方ですが、それほど、新型コロナウイルスは私たちに多大なる影響を与えました。住職の冒頭のお言葉が、私たちの言葉でもあります。

本光寺さんでも、新型コロナの自粛により、色々な影響が出たと思いますが、いかがでしたか？

住：確かに、非常事態宣言以前から、参拝の方々が少なくなってきました。と共に、本光寺でも拡散防止をいち早く考え、御参詣の方々にマスクの着用をお願いしたり、当然、私を含めた寺務員全員もマスク着用で対応させて頂きました。私も、御参詣の方々とお会いすることを、控えさせて頂きました。御祈禱の方々もインターネットからの予約のみで、人数を制限させて頂きましたし、お見えにならなく

ても、朝参り会で代理祈願や祈祷代行をさせて頂きました。

今まで誰もが経験をしたことがない事態でしたが、一日も早い終息を今も願っております。

記：私も、ご住職にお会いできず、電話での対応が多く、朝参り会も時節柄、遠慮させて頂きました。非常事態宣言も解除になり、他府県の移動も解除になった今、本光寺さんとしての考え方を皆さんにご紹介したいのですが・・・

住：ホームページでもご案内させて頂いておりますが、まず、3つのことをお願いしております。

それは

- ①マスク着用をしていない方は本光寺への入山をお断りさせていただきます。
- ②駐車場を含むすべてのエリアにおいて、全員マスク着用をお願いします。
- ③発熱等の風邪症状が見られるときは、ご参詣をお控えください。

これが最低限のお願いです。

それとは別に、お墓参り・自由参拝、お守り通販、お守り授与所・寺務所受付、供養・祈禱、葬儀、無参拝者法要など、ホームページでご案内しております。

記：そんな中、ご住職は、一日も早いコロナの終息を願っているとのこと、色々なことをなさっていますが、具体的に一部で良いので教えてくださいませんか？

住：一部の例ですが、毎日、朝参り会にて、護持会会員や檀家会員だけでなく皆様方の新型コロナウイルスの疫病退散、ならびに日本国の経済回復、会社やお店の経営回復をご祈禱しております。これは、一日も早い終息を願う私の心からの祈りです。本光寺は1361年から現在に至るまで、様々な世間的な困難を見てまいりました。23世の時には幕末の混乱や地震の災害等を鎮魂するために、三重塔「慈愛之塔」が建立されました。また私の時代にも「東日本大震災」があり、その時も本光寺としてできることを全て行っ

てまいりました。今回も、私だけでなく寺務員全員も一日も早い新型コロナウイルスの終息を願っております。

記：コロナに対するご住職の取り組みはよくわかりました。さて、今回はお盆の特集が組まれています。今年に限って、特別な取り組みになるかもしれませんが、住職より一言お願いいたします。

住：出来る限り、三密を避けてます。お盆は、故人を偲び、また故人の思い出をよみがえらせる特別な行事です。私もその中で頑張らせて頂きます。ご参拝の方々には、法界萬霊供養塔でのご参拝をお勧めします。今後ともよろしくお願いいたします。

もっと知ろう「本光寺」

疫病神。この言葉だけでは、とても怖い神様を想像しますね。医療の発達していなかった一昔前では、病気は疫病神がもたらすものと考えられ、恐れられていました。

本光寺の疱瘡神は、この疫病神を「疱瘡神」としてお祈りを行うことで、疱瘡の治癒と平穏を願うようになりました。

疱瘡は天然痘ともいわれていますが、致死率が非常に高い病気でした。

でした？？？2020年現在、疱瘡（天然痘）は人類史上初めて、唯一根絶に成功した有害な感染症であると言われています。なので、でしたと言う過去形になりますね。

本光寺の「疱瘡神」も、この恐ろしい病気の治癒を願いこの疱瘡神を勧請し、古文書には第33世日寛上人が昭和9年(1934年)3月疱瘡神修復(厨子共二)、御厨子裏書には御尊像修復婆さん有志一同という記録が残されております。

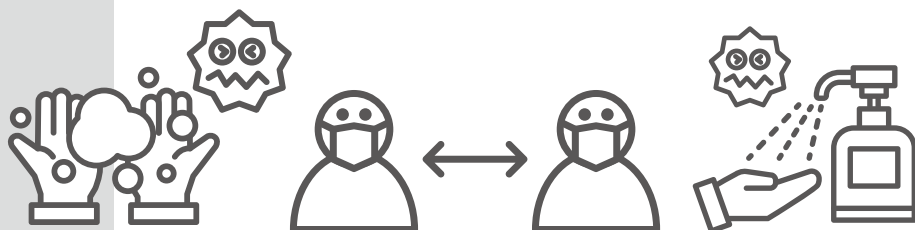
現在、猛威を振るっている「新型コロナウイルス」。

こんな時にこそ、先人たちが思いを込めた「疱瘡神」に新型コロナウイルスに罹災された方々の治癒と、全世界の平穏を願いませんか？

また、新型コロナウイルスに従事されている医療関係の方々のご尽力に、心より感謝いたします。

〈疱瘡神〉

合掌



お盆について

今年も「お盆」の季節になりました。ただ今年は、新型コロナウイルスの影響で通年のお盆とは違うものとなりそうですね。本光寺でも今年のお盆について考えました。

そもそも「お盆」とは何でしょうか。

諸説ありますが、お盆の歴史は古く、日本書紀によると、初めて行われたのは飛鳥時代だとされています。推古天皇が初めてのお盆の法要を行い、その後、聖武天皇の時代に宮中でお盆の行事を行うようになったといわれています。その後は、主に武家や貴族などの上層階級に広がりました。

正式には「盂蘭盆(うらぼん)」や「盂蘭盆会(うらぼんえ)」といい、これは古代インドの言葉である「ウランバーナ(逆さ吊り)」を漢字に置き換えたものという説が通例です。

お盆の時期には、先祖の霊が浄土から戻り(迎え火を焚きます)お盆中に一緒に過ごされた先祖が浄土に帰っていき(送り火を焚きます)それが代々伝わってきました。

京都五山の送り火は、有名ですが、今年はずっと通年通りに行きません。

ただ、皆さんの心の中にある先祖に対する敬意の心は、新型コロナウイルスが発症している今でも、変わることなく永遠です。本光寺は、皆様のお気持ちを鑑み、精一杯法要させていただきます。本堂では三密を防ぐと共に、皆さんのお気持ちをご先祖様に届けるように、心を込めて御回向させていただきます。

新型コロナウイルスに負けないよう、皆さんと一緒に頑張ってまいります。

〈市川聖地苑〉



ぼらん寺

ボランティア・清掃奉仕活動

(令和2年6月25日現在)

3月26日	(株)石のあすか(社長ほか2名)
5月28日	(株)石のあすか(社長ほか2名)
毎週日曜日	実谷様(市川市)
毎月10日	(有)トゥハート・ペットセレモニー(副社長)

会員数

(令和2年6月25日現在)

護持会会員	198人
檀家会員	185人
永代会員	723人
水子会員	251人
ペット会員	130人

お知らせ(重要)

①本光寺総代改選

6月6日(土)、本光寺総代の改選手続きが行われました。高塚地区総代の渡来進太郎氏、高橋誠治氏が勇退なさることになり、新たに渡来隆雄氏、高橋治氏が総代就任しました。また、総代長に、高塚地区総代の高橋春男氏が満場一致で選出されました。

◎本光寺総代長 高塚地区 高橋春男
総代 高塚地区 渡来隆雄
総代 高塚地区 高橋治
総代 大野町地区 竹木功

②本光寺護持会役員改選

6月6日(土)、本光寺護持会の役員改選手続きが行われました。会長の渡来進太郎氏が勇退なさることになり、新たに高橋春男氏が会長就任しました。また、会計には渡来隆雄氏が就任しました。

◎本光寺護持会会長 高橋春男
会計 渡来隆雄